

# ウォーカブルな街づくり “森の中の学校”



## 池袋第一小学校改築工事

豊島区は緑の拠点をつないでいく「ウォーカブルなまちづくり」を進めており、その拠点の1つとして“森の中の学校”をコンセプトに、地域のつながりを大切にしたい学校、池袋第一小学校が建設された。

建物は5階建て、北側は各階毎にセットバックした形状となり、壁面はたくさんの植栽で囲まれて、緑を基調とした温かみのある意匠となっている。5階のプールは屋根が開閉式、床は可動式の機能も持っている。校舎北面のひばりがや広場は地域の防災拠点としても活用できるよう整備されており、デザイン性と機能性を兼ね備えた小学校となっている。



正門

植栽がどの方面からも主張し、緑ある温かな印象を与える



小学生見学会

鉄筋・型枠のモックアップを作成し、どのように躯体が出来ているかを子どもたちに説明



北面



廊下

### 工事概要

|        |                                                |
|--------|------------------------------------------------|
| 工事名    | 池袋第一小学校改築工事                                    |
| 工事場所   | 東京都豊島区上池袋四丁目28番                                |
| 工期     | 令和2年7月16日～令和4年8月26日                            |
| 発注者    | 豊島区                                            |
| 施工者    | 株木・アクア特定建設工事共同企業体                              |
| 設計・監理者 | (株)石本建築設計事務所                                   |
| 工事内容   | RC造 一部 SRC造 S造 5階建<br>延床面積 7,970m <sup>2</sup> |



プール

屋根は開閉式、床は可動式の機能を持ち、雨天での授業を可能にし、床を上げれば多目的ルームとしても活用できる



アリーナ



学習情報センター

### 担当者の声



本工事期間中は、発注者向けの見学会だけでなく、小学校の子どもたちのSDGs教育の一環として、躯体途中や躯体上棟時、内装仕上げ時にも見学会を開催しました。自らの学び舎が出来上がっていく様子を見つめる子どもたちの瞳は大変キラキラとしており、区や学校関係者、我々施工部隊も、より良い校舎を作り上げるために奮起し、様々なアイデアを飛び交わせながら工事を進めました。

実際の施工では、本体構造がRC、SRC、S造の複合構造であったため、仮設計画段階から大変に複雑であったり、各階花壇や手摺に取り付けられた多数の植栽かごを設置する工事が、外足場を利用した手作業に頼らざるを得なく、なかなか足場を解体できないなど、予想以上に時間がかかり頭を悩ませることが沢山ありましたが、子どもたち、地域のためになる素晴らしい学校を施工でき、誇らしく思いました。

東京本店 建築部 [後列] 中井 勝 富田将史 辻 拓也 久保田祥仁 [前列] 石井拓郎 長塚大地 木村隆雅